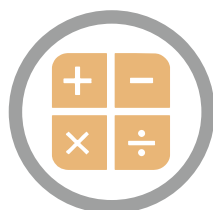


山口大学 公開講座 開放授業

2023 年度 秋・冬 受講生募集のご案内 



9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

〈個人情報の取り扱いについて〉

お申込みの際に取得した個人情報については、個人情報保護の観点から厳重に管理いたします。
また、以下の目的以外には使用いたしません。

- ①当該講座又は当該授業への登録及び受講に関する連絡
- ②今後の公開講座等の案内
- ③統計情報の作成

公開講座受講のご案内

1. 公開講座とは

「公開講座」は、一般の市民の皆様の知的好奇心に応え、地域社会の知的啓発に役立てることを目的に、山口大学の教員が講師となり、市民の皆様を対象に開講する講座です。

2. 申込方法等

① 受講の申込み

受付開始日 2023（令和5）年7月24日（月）9時00分

締切日 各講座の「申込締切日」欄をご確認ください。

- 電話・FAX・Web・郵送のいずれかの方法でお申し込みください。
※メールでは受け付けていません。

山口大学 公開講座



Web申込みはこちらから▲

- お申込みの際は、①氏名（ふりがな）、②年代、③性別、④郵便番号・住所、⑤電話番号、⑥連絡用メールアドレス、⑦受講希望講座名をお知らせください。高校生以下のかたは学年、山口大学生のかたは学部（所属）もお知らせください。
- 各講座の空き状況は、センターのホームページで確認できます。
- 申込みは先着順に受け付けます。
※申込人数が定員に達した場合は、「キャンセル待ち」として受け付けます。

② 受講料の振込み

- 申込受付後、「受講料振込案内」を郵送しますので、振込期限までに指定口座へお振り込みください。
※小学生・中学生・高校生・山口大学在学学生は、受講料が無料です。
※入金確認完了の連絡はしていません。
※振込期限までにご入金を確認できない場合は、受講できません。

③ 受講案内・受講

- 講座開始の1週間前までに、連絡事項等を記載した「受講案内」を郵送します。
- 講座当日は、「受講案内」に記載した会場へ直接お越しください。

3. 留意事項

- 受講を辞退される場合は、必ずセンターまでご連絡ください。
受講料お振込み後に自己都合により受講を辞退される場合、受講料の返還はできません。
受講権利の譲渡、代理出席等お申込者ご本人以外の受講はお断りしています。
- 小学生が受講する場合は、保護者1名の同伴が必要です。
内容によって保護者のかたも受講申込みが必要な講座や、中学生であっても保護者同伴が必要となる講座があります。各講座の「定員・条件」欄をご確認ください。
託児所はありません。乳幼児を連れてのご参加はご遠慮ください。
- 講座開講1ヶ月前時点で、最少開講人数5名に満たない場合は、講座の開講を中止します。
既に振り込まれた受講料は、返還します。
- 気象状況、感染症の拡大、講師の体調不良等により、やむを得ず日程を変更する場合があります。
変更した日程での受講が難しく、当該日の受講を辞退・欠席される場合は、受講料を返還します。

14 がんとともに生きていくために

対面型

講師 江藤 亜矢子（大学院医学系研究科講師）・前田 梨恵（医学部附属病院看護師）・上田 真寿美（国際総合科学部教授）・
齊田 菜穂子（大学院医学系研究科教授）・紙谷 恵子（大学院医学系研究科助教）・竹根 紀美恵（大学院医学系研究科助手）

【講座の内容】

現在、がんは2人に1人が罹患するといわれており、がん向き合いながら生きる「がんサバイバー」のかたが増えていきます。

そこで、がんと診断されてから、がんとうまくつきあい、ともに生きていく知識を身につけるため、前半は「心身の苦悩を和らげる緩和ケア」と「後悔しないための意思決定」について、後半は「がんとうまくつきあっていくための運動療法」について学びましょう。

【開講場所】 宇部市小串キャンパス

【定員・条件】 24名・どなたでも

【受講料】 3,250円（傷害保険料含む。）

【開講日時】

9月5日(火)	10:00~11:00	がんと診断されたときからの緩和ケア
	11:00~12:00	がんとともに生きるなかで後悔しない意思決定
9月6日(水)	10:00~11:00	がんとともに生きていくために行いたい運動とは
	11:00~12:00	がんとともに生きていくための運動療法（実習）

【申込締切日】 8月22日（火）

【後援】 宇部市

15 今日から始めるグリーンライフ（後編）

対面型

講師 竹松 葉子（大学院創成科学研究科（農学）教授）・佐々木 一紀（大学院創成科学研究科（農学）助教）・井上 敬之（技術専門職員）・高田 暁（技術専門職員）・竹田 重寿（技術専門職員）・石掛 桂士（技術専門職員）

【講座の内容】

グリーンライフという言葉から、皆さんはどのようなことを連想しますか。この講座は、これから野菜作りにチャレンジしたいかたや、農作物の栽培に興味や関心のあるかたへ向けた、知識や技術を基礎から学び理解するための実践的講座です。

緑が身の回りにあることはとても幸せなことです。是非、この機会に山口大学附属農場で実り多い野菜栽培を学びませんか。

※春・夏開講「今日から始めるグリーンライフ（前編）」の続きのため、前編受講生を優先的に受付します。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 20名・今日から始めるグリーンライフ（前編）を受講済みのかた又は野菜栽培経験の少ない初心者のかた

【受講料】 6,550円（傷害保険料含む。）

【開講日時】

9月8日(金)	10:00~12:00	上手な野菜苗の作り方、秋野菜の播種・植付け（実習）
11月10日(金)	10:00~12:00	作物の病気と対策
11月17日(金)	10:00~12:00	堆肥作り、タマネギの定植、秋野菜の収穫（実習）
12月1日(金)	10:00~12:00	果樹の剪定と管理（実習）

【申込締切日】 8月25日（金）

【共催】 山口市

講師 外山 健二（人文学部教授）

【講座の内容】

アメリカ文学をめぐる、主にアメリカの作家や作品について考えます。時代的には19世紀末から20世紀前半頃までの重要な作家・作品を紹介し、文学史とは何か、アメリカと文学、あるいはアメリカと社会といった課題のもと、人種・性・階級・宗教などの複数の要素を多角的に考慮し、検証していきます。

作家や文学作品の理解だけにとどまらず、アメリカ文学のさらなる認識から新たな方向性へと発展的展開になればと考えています。

【開講場所】 笑顔満開通りルルサス防府 ルルサス文化センター交流室1

【定員・条件】 30名・どなたでも

【受講料】 4,800円

【開講日時】

9月9日(土)	13:00~14:30	アメリカ文学概論および19世紀末アメリカ文学
	14:45~16:15	1920年代のアメリカ文学①
9月16日(土)	13:00~14:30	1920年代のアメリカ文学②
	14:45~16:15	1930年代のアメリカ文学

【申込締切日】 8月25日(金)

【共催】 防府市教育委員会

講師 上田 真寿美（国際総合科学部教授）・冨本 浩一郎（国際総合科学部講師）・池田 理紗（国際総合科学部助教）

【講座の内容】

この講座では、健康でいきいきとした生活を送るためのヒントを講師とともに考えます。今回は「からだ」「ことば（英語）」「どうぐ」をテーマとしたオムニバス形式です。受講する皆さんの日々の生活を見つめ直しながら、実践的に楽しく取り組みます。

各テーマは初歩的な内容を扱うため、事前知識は必要ありません。日常生活に支障がない程度に動けるかたであれば、どなたでも参加できます。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 15名・どなたでも（未受講者優先）

【受講料】 5,700円（傷害保険料含む。）

【開講日時】

9月14日(木)	10:00~12:00	ロコモティブシンドロームの予防と対策（講義・実習）
	13:00~15:00	Polite requests and offers in English conversation
9月15日(金)	13:00~16:00	自分で作れる未来の道具（講義・実習）

【申込締切日】 8月31日(木)

【共催】 山口市

講師 春日 由美 (教育学部准教授)

【講座の内容】

この講座では、臨床心理学や生涯発達心理学の視点から子どもの育ちや家族関係の変化、子どもへの家族の関わりについて講義を行います。

子どもは日々、様々な変化をしながら成長します。また、親も子どもの成長に伴い、変化をします。

子どもの発達や、それを支える大人の関わり方、乳幼児期から青年期の各発達段階の心理社会的発達や危機、家族関係の変化についてなど、簡単なワークをまじえながら学びます。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 20名・どなたでも

【受講料】 1,600円

【開講日時】

9月30日(土)	10:00~12:00	子どもの育ちと大人の関わり
----------	-------------	---------------

【申込締切日】 9月15日(金)

【共催】 山口市

講師 南雲 泰輔 (人文学部准教授)

【講座の内容】

この講座では、ラテン語の初級文法を学習済みの方を対象に、ラテン語で書かれた文学作品の読解に挑戦します。今期は、遠山一郎訳注『対訳カエサル『ガリア戦記』第1巻』(大学書林、2009年)をテキストとして、ローマ共和政末期の政治家カエサルによる『ガリア戦記』を、冒頭部分からゆっくりと丁寧に味読していきます(進度は受講状況に応じて調整します)。テキストは、講座初回までに各自で入手の上、毎回持参してください。また、必要に応じて、文法書や辞書をご自身でご用意ください。受講に際しては十分な準備時間を必要とします。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 10名・ラテン語の初級文法を学習済みの方

【受講料】 8,000円

【開講日時】

10月4日(水)	11:00~12:00	イントロダクション：カエサルと『ガリア戦記』について
10月11日(水)	11:00~12:00	カエサル『ガリア戦記』第1巻第1章第1節の読解 (進度は例であり、受講状況に応じて調整します。以下同じ)
10月18日(水)	11:00~12:00	カエサル『ガリア戦記』第1巻第1章第2節の読解
10月25日(水)	11:00~12:00	カエサル『ガリア戦記』第1巻第1章第3節の読解
11月1日(水)	11:00~12:00	カエサル『ガリア戦記』第1巻第1章第4節の読解
11月8日(水)	11:00~12:00	カエサル『ガリア戦記』第1巻第1章第5節の読解
11月15日(水)	11:00~12:00	カエサル『ガリア戦記』第1巻第1章第6節の読解
11月29日(水)	11:00~12:00	カエサル『ガリア戦記』第1巻第1章第7節の読解
12月6日(水)	11:00~12:00	カエサル『ガリア戦記』第1巻第2章第1節の読解
12月13日(水)	11:00~12:00	カエサル『ガリア戦記』第1巻第2章第2節の読解

【申込締切日】 9月20日(水)

【共催】 山口市

講師 白岩 洵（教育学部講師）・友清 祐子（教育学部准教授）・脇淵 陽子（学外講師）・林 満理子（学外講師）

【講座の内容】

この講座は作曲家や作品に関するレクチャーと共に、講師による生の演奏を通して、より多面的に音楽作品に楽しんでいただくことを目的とします。

今回はウィーン古典派を代表する作曲家、楽聖モーツァルトをお届けします。

10月15日はモーツァルトの歌曲を、11月19日はモーツァルトのオペラをテーマに山口県庁内県政資料館旧議事堂にて開催。12月17日はモーツァルトの鍵盤音楽をテーマに山口大学吉田キャンパスにて開催します。

【開講場所】 山口県庁内県政資料館旧議事堂、山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 40名・どなたでも（小学生受講に伴う同伴者は申込要）

【受講料】 3,600円

【開講日時】

10月15日(日)	15:00~16:30	モーツァルトを主題としたレクチャーコンサート
11月19日(日)	15:00~16:30	モーツァルトを主題としたレクチャーコンサート
12月17日(日)	15:00~16:30	モーツァルトを主題としたレクチャーコンサート

【申込締切日】 9月29日(金)

【共催】 山口市

講師 藤原 まみ（国際総合科学部准教授）

【講座の内容】

芥川龍之介の作品と谷崎潤一郎の作品について自由に話し合いながら、一緒に考えましょう。文学作品は開かれたものです。「一つの正しい読み」などはありません。自分とは違う、他者の読みを共有することによって、作品の新たな面に出会いましょう。

※10月18日、11月15日、12月6日の講座については、事前に資料をお渡しします。12月13日の講座は、『春琴抄』（谷崎潤一郎／著）を各自で入手の上、事前に読んでご受講ください。また、作品は受講の際にもご持参ください。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 10名・どなたでも

【受講料】 3,200円

【開講日時】

10月18日(水)	15:00~16:00	芥川作品『クラリモンド』を読む
11月15日(水)	15:00~16:00	芥川作品『天狗』を読む
12月6日(水)	15:00~16:00	谷崎作品『グリーブ家のバアバラの話』を読む
12月13日(水)	15:00~16:00	谷崎作品『春琴抄』を読む

【申込締切日】 10月4日(水)

【共催】 山口市

講師 中野 良寿（教育学部教授）・上原 一明（教育学部教授）・平川 和明（教育学部准教授）・菊屋 吉生（山口大学名誉教授）

【講座の内容】

この講座では、萩市南明寺・賓頭盧坐像（びんずるざぞう）復元の実際と賓頭盧坐像の作者・藤田長右衛門についての概要、解説を通して、山口学研究プロジェクトで行われた文化財修復について紹介します。

また、賓頭盧坐像に関連する「宝珠」を萩焼の粘土で制作し、文化財の保存修復の意義を実感することができます。なお、「宝珠」は、焼成したものを後日お手元にお届けします。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 15名・どなたでも

【受講料】 4,800円

【開講日時】

10月21日(土)	10:00～12:00	萩市南明寺・賓頭盧坐像復元の実際と作者の概要、解説
	13:00～17:00	宝珠制作（実習）

【申込締切日】 10月6日（金）

【共催】 山口市

講師 山本 冴里（国際総合科学部准教授）

【講座の内容】

「英語だけで精一杯、他の言語なんてとんでもない!」と思っていませんか?この講座では、旅行中でも、誰かからもらったお土産をきっかけに少しでも、学んだことのない言語に対してどのようにアプローチし、どのように解読していけるのかを、マレー語の絵本やセルビア語のカフェのメニューなどを題材に、体験的に学びます。

※講座中にグループに分かれて行う話し合いを講師の研究用に録音させていただけるかどうか、申込み時に確認します。可、という方はぜひご協力をお願いします。録画はしません。データは匿名化され、お名前など個人を特定できる情報と結び付けて取り扱うことはありません。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 30名・一般成人（マレー語、セルビア語を学んだことがない方）

【受講料】 2,400円

【開講日時】

10月24日(火)	13:00～16:00	マレー語の絵本&セルビア語のカフェのメニューを解読する
-----------	-------------	-----------------------------

【申込締切日】 10月10日（火）

【共催】 山口市

講師 小林 友則（経済学部准教授）

【講座の内容】

あまり法律とかかわりのない生活を送っている人でも、必ず法律のお世話になるのが“相続”というライフイベントです。相続はお金がからむだけに、もめるご家庭も少なくありません。しかし、相続に関する基本的なルールを知っているのと知らないのとでは、相続に関わるもめごとの有無・大小はだいぶ違ってきます。

そこでこの講座では、民法が定めている相続の基本的なルールについてお話しします。弁護士のお世話になる前に、相続のこと、ちょっと知ってみませんか？

※相続税については扱いません。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 30名・どなたでも

【受講料】 6,000円

【開講日時】

10月30日(月)	13:30～15:00	誰が相続するの？(1) - 相続する人を決める基本ルール -
11月6日(月)	13:30～15:00	誰が相続するの？(2) - 相続から除外してもらうためには -
11月13日(月)	13:30～15:00	どれだけもらえるの？(1) - 相続分の決め方 -
11月20日(月)	13:30～15:00	どれだけもらえるの？(2) - 遺産の分け方 -
11月27日(月)	13:30～15:00	基本ルールを修正しよう！ - 遺言と遺留分 -

【申込締切日】 10月16日(月)

【共催】 山口市

講師 赤壁 善彦（大学院創成科学研究科（農学）教授）・田中 和広（地域未来創生センター教授（特命））

【講座の内容】

地下に賦存する地下水について、調査方法、基礎的知識を簡単な実験を行いながら学びます。山口県内の地下水や分布する温泉水の特徴から、地下水が4つのタイプに区分されることを紹介し、新たな温泉の楽しみ方を提案します。

一方、その水で醸した日本酒の造りの種類、成分、風味と表現方法、飲み方についてや、日本酒の香り成分と水の試飲を体験することで、山口県の水で醸した各地域の日本酒の特色と、味わい方を知ることができます。

※水の試飲と、香りサンプルを嗅ぐ体験があります。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 20名・どなたでも

【受講料】 4,800円

【開講日時】

11月2日(木)	13:00～16:00	山口県の地下水および温泉の泉質と効能について解説
11月9日(木)	13:00～16:00	山口県の日本酒の造り・成分・風味などの特徴について解説

【申込締切日】 10月19日(木)

【共催】 山口市

講師 杉井 学（国際総合科学部教授）

【講座の内容】

「憧れのハワイ」は戦後のリゾート地としてのハワイを表した言葉というだけではないようです。明治から大正にかけて、全国から3万人、そのうち山口県から約1万人もの人々が、ハワイに移住したことをご存じでしょうか。特に周防大島からは、約4千人が移住しています。今でも日本の文化や精神が受け継がれ、中でもカウアイ島には山口の文化や言葉が残っています。

なぜ人々はハワイに渡ったのかに焦点を当て、当時の状況や移住後に迎えた大戦中の困難な時代などを解説するとともに、今に残される資料（移民者データベースなど）からの新たな分析結果などを紹介します。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員・条件】 40名・どなたでも

【受講料】 2,400円

【開講日時】

11月11日(土)	13:30~15:00	ハワイ移民の歴史と今
11月18日(土)	13:30~15:00	ハワイ移民関連資料から分析するハワイ移住の理由

【申込締切日】 10月27日(金)

【共催】 山口市

【後援】 宇部市

開放授業受講のご案内

1. 開放授業とは

「開放授業」は、山口大学が開設する学生向けの正規の授業科目を一般の市民の皆様には開放している事業です。学生たちとともに同じ教室で山口大学の授業に触れることができます。

2. 申込方法等

① 受講の申込み

受付開始日 2023（令和5）年7月24日（月）9時00分

締切日 2023（令和5）年8月10日（木）17時00分

- 電話・FAX・Web・郵送のいずれかの方法でお申し込みください。
※メールでは受け付けていません。

山口大学 開放授業



Web申込みはこちらから▲



- お申込みの際は、①氏名（ふりがな）、②年代、③性別、④郵便番号・住所、⑤電話番号、⑥連絡用メールアドレス、⑦受講希望授業科目名をお知らせください。

② 受講の決定

- 受講が決定したかたには、2023（令和5）年9月上旬までに受講決定通知を郵送します。
- 申込人数が定員を超えた場合は抽選を行い、抽選結果は郵送でお知らせします。
※受講生の決定は先着順ではありません。
※抽選結果に関する個別のお問合せにはお答えできません。

③ 受講料の振込み

- 受講決定通知に記載している振込期限までに指定口座へお振り込みください。
※入金確認完了の連絡はしていません。
※振込期限までにご入金を確認できない場合は、受講できません。
※開講曜日・時間が「未定」の授業は、受講決定通知郵送時に日程をお知らせします。
確定した日程での受講が難しく、受講を辞退される場合は、お振込前にセンターまでご連絡ください。

④ 受講案内・受講

- 授業開始の1週間前までに、連絡事項やシラバス等を記載した「受講案内」を郵送します。
- 授業当日は、「受講案内」に記載した教室に直接お越しください。

3. 開設期間

後期	2023（令和5）年10月2日（月）	～	2024（令和6）年2月6日（火）
後期前半	2023（令和5）年10月2日（月）	～	2023（令和5）年11月29日（水）
後期後半	2023（令和5）年11月30日（木）	～	2024（令和6）年2月6日（火）

4. 難 易 度

開放授業選択の際の目安として、授業ごとに難易度を4段階で示しています。

- A 入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とする授業（大学1年生程度）
- B やや高度な内容であり、当該専門分野において系統立てた学習がなされていることを前提とする授業（大学2、3年生程度）
- C 高度な内容であり、当該専門分野において系統立てた学習がなされていることを前提とする授業（大学3、4年生程度）
- D 学部卒業程度の内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされており、更に独自の研究テーマがはっきりしていることを前提とする授業（大学院生程度）

5. 留 意 事 項

- 入学試験に合格する程度の学力を持つ「高等学校卒業以上の年齢」を対象とした内容となっているため、高校生及び高校生に相当する年齢以下のかたは受講できません。
- 開放授業の受講をもって単位の認定は行いません。
- 授業時間内での学習を原則とし、授業時間外の質疑等には応じかねる場合があります。
- 対面で実施予定ですが、感染症拡大時にはオンデマンド又はオンラインで授業を実施する可能性があります。オンライン又はオンデマンドとなった場合でも受講可能なかたのみお申し込みください。
授業によっては、山口大学の講義支援システム（Moodle）や遠隔会議システム（Webex等）を使用することがあります。

※オンライン・オンデマンドでの受講又は講義支援システム等の利用時の受講生の要件

1. 自宅等にインターネット環境が整っていて（データ通信量無制限が望ましい。）、電子メールの送受信ができること
2. インターネットに接続して使用できるパソコンやタブレット端末（スマートフォンは推奨しない。）があること
3. パソコンの基本操作（文字入力、添付ファイルのダウンロード、インターネット検索等）ができること

- 受講を辞退される場合は、必ずセンターまでご連絡ください。
受講料お振込み後に自己都合により受講を辞退される場合、受講料の返還はできません。
受講権利の譲渡、代理出席等お申込者ご本人以外の受講はお断りしています。
- 本学学生の履修登録がなく、授業自体が開講されなくなった場合は、開放授業を実施しません。
この場合、受講料は返還します。
- 授業担当教員の都合等により、休講及び教室変更となる場合があります。授業担当教員から授業時間内に連絡ができなかった場合や気象状況の悪化により急遽休講となる場合は、センターから個別に連絡します。
- 試験実施に伴い、授業計画に変更が生じる可能性があります。

講師 上田 由紀子（人文学部教授）

人文学部専門科目（難易度A）

【 内 容 】

高校までに学んだ英文法の知識を整理しながら、現代英語における文の形式的特徴や、意味的・機能的特徴について言語学的観点から概観する理論言語学の入門コースです。適切な用例を用いて、英語の言語事実について観察し、根拠を明らかにしながら、どのような仕組みが働いているのかを検討します。また、学術論文に使用されている典型的な表現や専門用語を英語と日本語の両言語で理解し、利用できることを到達目標としています。英語教育に関心のあるかた歓迎です。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 5名

【受講条件】 特になし

【受講料】 9,000円

【開講日時】 金曜日16時10分～17時40分

【連絡事項】

教科書の購入が必要です。1回目の授業の際に購入場所等をアナウンスします。

『生成文法』渡辺明/著（東京大学出版会）

講師 上田 由紀子（人文学部教授）

人文学部専門科目（難易度B）

【 内 容 】

「英語学（統語論）」の入門書を英語で読み進めていきます。統語論（人間言語の構造と派生のシステム）の研究分野を垣間見ることが出来ます。英語のほか、フランス語、イタリア語、中国語、日本語などにも触れながら、人間言語の共通の仕組みと言語間の違いを生み出す仕組みについて学んでいきます。英語学（理論言語学）の特に統語論に関する専門用語を英語と日本語の両言語で理解できるように講義します。

また、観察-->一般化-->仮説-->検証という学問としての議論の流れを、この授業を通して修得することが出来ます。「ことばの仕組み」に興味があるかた歓迎です。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 3名

【受講条件】 高校卒業程度の英語力が必要です。

【受講料】 9,000円

【開講日時】 火曜日14時30分～16時00分

【連絡事項】

印刷物を配布しますので、教科書の購入は不要です。

講師 野村 厚志 (教育学部教授)

教育学部専門科目 (難易度 A)

【 内 容 】

日々の生活を便利にしたり仕事を効率良くしたりするため、計算機（コンピュータ）が活用されています。この授業では、計算機の仕組みや動作を知るため、計算機に適した情報の表現と四則演算の方法、基本となる論理演算と論理回路、計算機を構成する装置や演算回路、計算機言語（アセンブラ）の基本を学びます。受講生が自分で計算したり回路を構成したりすることで計算機への理解を深め、機械的な計算処理の考え方を身につけます。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 5名

【受講条件】 特になし

【受講料】 9,000円

【開講日時】 金曜日10時20分～11時50分

【連絡事項】

電子版のテキストを準備しますので、教科書の購入は不要です。

講義支援システム (Moodle) を使用します。

講師 朝水 宗彦 (経済学部教授)

経済学部専門科目 (難易度 B)

【 内 容 】

最初に、観光地理学に関する基本的な概念や定義、専門用語を学びます。続いて、欧米諸国やアジア太平洋地域、日本国内における観光施策の具体的な事例を分析することで、現代における観光政策の多様性や観光関連の法整備の状況、観光が経済や文化に及ぼす影響について学びます。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 10名

【受講条件】 日本語が分かるかた

【受講料】 9,000円

【開講日時】 金曜日8時40分～10時10分

【連絡事項】

次の図書を教科書に指定していますが、購入は各自のご判断にお任せします。

『インバウンド観光と留学生』朝水宗彦/編 (くんぷる)

講師 藤原 まみ (国際総合科学部准教授)

共通教育科目 (難易度A)

【 内 容 】

日本のアニメ、コミック、歌詞、映画、伝統芸能、随筆、小説などを素材にして、留学生と日本語で意見交換をしながら、日本語の文字や音、日本文化、日本語文学の特徴を学びます。

今年度は文学作品とテレビドラマを使います。文学作品は明治時代に発表された短編を読みます。ドラマでは「古い」「介護」「生きること」等から日本文化について考えます。

また、ポーランドの大学とオンライン交流授業を行う予定です。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 5名

【受講条件】 日本文学や日本文化について学ぶことに、関心のあるかたが望ましい。

【受講料】 9,000円

【開講日時】 水曜日16時10分～17時40分

【連絡事項】

教科書の購入が必要です。

『日本近代短篇小説選 明治篇2 (岩波文庫)』 紅野敏郎ほか/編 (岩波書店)

教科書の他に課題図書を使用します。別途ご案内しますので各自でご用意ください。

課題提出に講義支援システム (Moodle) を使用しますが、技術的に難しい場合は提出不要です。

オンライン交流授業は、各自で遠隔会議システム (Webex) に接続して行います。

講師 真野 純一 (大学研究推進機構教授)

農学部専門科目 (難易度B)

【 内 容 】

生命とは、生きている「状態」が維持されていることです。これは生物が栄養と酸素を取り込み、細胞の中できわめて多種類の化学反応が進行し続けていることによって成り立っています。この授業では、細胞が糖をとりこみATPをつくるまでの生化学過程を詳細に解説し、物質とエネルギーの流れの中で生きている状態が維持されていることを理解していきます。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 4名

【受講条件】 高校卒業レベルの化学の知識をもっていることが望ましい。

【受講料】 9,000円

【開講日時】 火曜日8時40分～10時10分

【連絡事項】

教科書の購入が必要です。

『ヴォート基礎生化学 第5版』 田宮信夫他/著 (東京化学同人)

講師 永井 涼子（国際総合科学部准教授）

国際総合科学部専門科目（難易度A）

【 内 容 】

この授業では、コミュニケーションの基礎について学びます。バーバル／ノンバーバルコミュニケーション、対人コミュニケーション、ファシリテーター／コーディネーターコミュニケーション、異文化コミュニケーション等について実例を参照しながら学習する中で、思想・文化をコミュニケーションと関連付けて理解し、多文化理解能力、コミュニケーション能力、自己省察能力、共働力の基礎知識を修得することを目標とします。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 10名

【受講条件】 毎週課される宿題をきちんとこなすこと

【受講料】 4,500円

【開講日時】 火曜日12時50分～14時20分

【連絡事項】

教科書の購入が必要です。

『ケースで学ぶ異文化コミュニケーション』久米昭元ほか/著(有斐閣選書)

講師 藤原 まみ（国際総合科学部准教授）

国際総合科学部専門科目（難易度A）

【 内 容 】

様々な文化圏の文学テキスト（英語、フランス語、ドイツ語、ペルシャ語、デンマーク語、中国語からの翻訳作品や日本語の作品）を読みながら、文学テキストの基礎的な読み方を学びます。テキストについて自身の意見を持ち、それを他者に向けて表現すること、自分とは違う他者の意見を知り、違いを理解することを通じて、文化多様性について関心を持つことを目指します。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 5名

【受講条件】 課題テキストを読み、授業に積極的に参加できるかた

【受講料】 4,500円

【開講日時】 木曜日14時30分～16時00分

【連絡事項】

教科書の購入が必要です。

『世界文学アンソロジー：いまからはじめる』秋草俊一郎ほか/著（三省堂）

教科書の他にも課題図書を使用する可能性があります。その際は、別途ご案内しますので各自でご用意ください。

課題提出に講義支援システム（Moodle）を使用しますが、技術的に難しい場合は提出不要です。

講師 山本 冴里（国際総合科学部准教授）

国際総合科学部専門科目（難易度A）

【 内 容 】

この授業では、少人数のグループに分かれ、グループごとに、はじめて学ぶ言語（国際総合科学部の交換留学先大学がある国・地域の言語を原則としますが、他言語でも可）の学習に取り組みます。その際は、合理的かつ自分にあったやり方を探し、自律的に言語を学んでいきます。また、留学生の話聴くことで、自分自身が当然と思っている事柄から距離をとり、相対化することを学びます。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 5名

【受講条件】 スマートフォンやパソコンを使い慣れていること。ある程度英語が使えること。

【受講料】 4,500円

【開講日時】 木曜日12時50分～14時20分

【連絡事項】

資料は適宜配布しますので、教科書の購入は不要です。

ノートパソコンまたはスマートフォンを持参してください。講義支援システム（Moodle）を使用します。

22 人間の発達と育成2 心理学概論

講師 小野 史典（教育学部准教授）

共通教育科目（難易度A）

【 内 容 】

人間の心の働きを科学的な視点から概観します。特に、人間の認知的側面に焦点を当て、私たちの生活場面における心的メカニズムを考えます。

心理学の基礎的な知識とともに、日常生活における様々な心の働きに対して科学的な観点から考察する能力を修得することを目標とします。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 1名

【受講条件】 特になし

【受講料】 4,500円

【開講日時】 木曜日12時50分～14時20分

【連絡事項】

教科書の購入は不要です。

2023春・夏開講開放授業と同じ授業です。

講師 永井 涼子（国際総合科学部准教授）

国際総合科学部専門科目（難易度A）

【 内 容 】

この授業では、異文化コミュニケーションの基礎知識、日本人と外国人のコミュニケーション、外国語で行うコミュニケーション、日本語と外国語のコミュニケーションの違い、共文化内の異文化コミュニケーションなどについて学びます。

この授業を通して、異文化コミュニケーションの基礎を理解し、自分とは背景の異なる人々を尊重し、自分自身の考えやコミュニケーションを振り返ることができるようになることを目指します。

【開講場所】 山口市吉田キャンパス

【定員】 5名

【受講条件】 特にないが、コミュニケーション概論（後期前半）を受講していることが望ましい。

【受講料】 4,500円

【開講日時】 火曜日12時50分～14時20分

【連絡事項】

宿題と演習に使用するため、教科書の購入が必要です。

『自発学習型異文化コミュニケーション入門ワークブック』中村良廣/著、石丸暁子/編（松柏社）

《2023 年度公開講座・開放授業受講申込書》

申込日 年 月 日

ふりがな		年 代	
氏 名		性 別	歳代 男 ・ 女
住 所	(〒 —)		
電話番号	※平日に連絡が取りやすい 番号をご記入ください。		
メール アドレス	@		

■ 受講希望講座・授業科目

公開・開放の別	講座番号	希 望 講 座 名 ・ 授 業 科 目 名
公開・開放		
公開・開放		
公開・開放		
公開・開放		
公開・開放		

計 _____ 講座

- ・希望の講座番号および講座名・授業科目名をご記入の上、FAX または郵送でお申し込みください。
- ・ボールペンでご記入ください。

〈個人情報の取り扱いについて〉

お申込みの際に取得した個人情報については、個人情報保護の観点から厳重に管理いたします。

また、以下の目的以外には使用いたしません。

- ①当該講座又は当該授業への登録及び受講に関する連絡
- ②今後の公開講座等の案内
- ③統計情報の作成

山口大学 地域未来創生センター

〒753-8511 山口市吉田 1677-1

TEL : 083-933-5059 (直通) FAX : 083-933-5029

[受付時間] 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日は除く)

大学側記入欄

登録

受付

お申込み・お問合せ先

山口大学地域未来創生センター

〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1

TEL. 083-933-5059 FAX. 083-933-5029

[受付時間] 9:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

[ホームページ] <https://www.ext.yamaguchi-u.ac.jp/>